

デザイン科 教育課程表

共通履修

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1 学年	国語総合		地理 A		数学 I		科学と人間生活	体育		保健	美術 I		コミュニケーション英語 I		工業技術基礎			製図		情報技術基礎		デザイン技術		デザイン史		総合	HR				
2 学年	国語総合		世界史 A		数学 II		物理基礎	体育		保健	家庭基礎		英語表現 I		実習					デザイン技術		コース選択 (4 単位)			総合	HR					
3 学年	現代社会		体育		課題研究		実習					類系選択 (16 単位)										HR									

第 2 学年コース選択 (4 単位)

単位	1	2	3	4
デザインコース	実習			
国公立芸術コース	古典 A		英語読解	

注) 「総合」は総合的な探求の時間。内容は以下の通り。
 第 1 学年は「ONE BY DESIGN」
 第 2 学年は「就業体験」(課業日に集中実施)

第 3 学年類系選択 (16 単位)

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
I 類	理工系コース	国語表現	コミュニケーション英語 II		理工系数学			化学基礎	理工系物理		デザイン技術		デザイン材料			
	芸術系コース				構成		素描									
II 類	デザインコース	国語表現	コミュニケーション英語 II		実習			数学 A		構成		デザイン技術	デザイン材料			
	国公立芸術コース	現代文 A			古典 B			総合社会		構成		素描				

●デザインコースの目標・取り組み

多様化するデザインの分野に対応できるデザイナーの育成を計る。「実習」を中心に「デザイン技術」・「デザイン材料」・「デザイン史」の関連づけを強く意識して、必修科目で学んだ基礎・基本をふまえた上で、就職希望先の専門性に合わせた学習を行う。卒業後の進路としては、広告・印刷会社、デザイン事務所、自動車など工業製品の製造会社等への就職が考えられる。

●国公立芸術コースの目標・取り組み

国公立芸術系大学への進学を希望する将来のアーティストの育成を図る。学習面ではセンター試験対応、素描・構成を通して表現能力を高める学習を行う。卒業後の進路としては、国公立芸術系大学でより高度な学習をする。